

ActionGUI

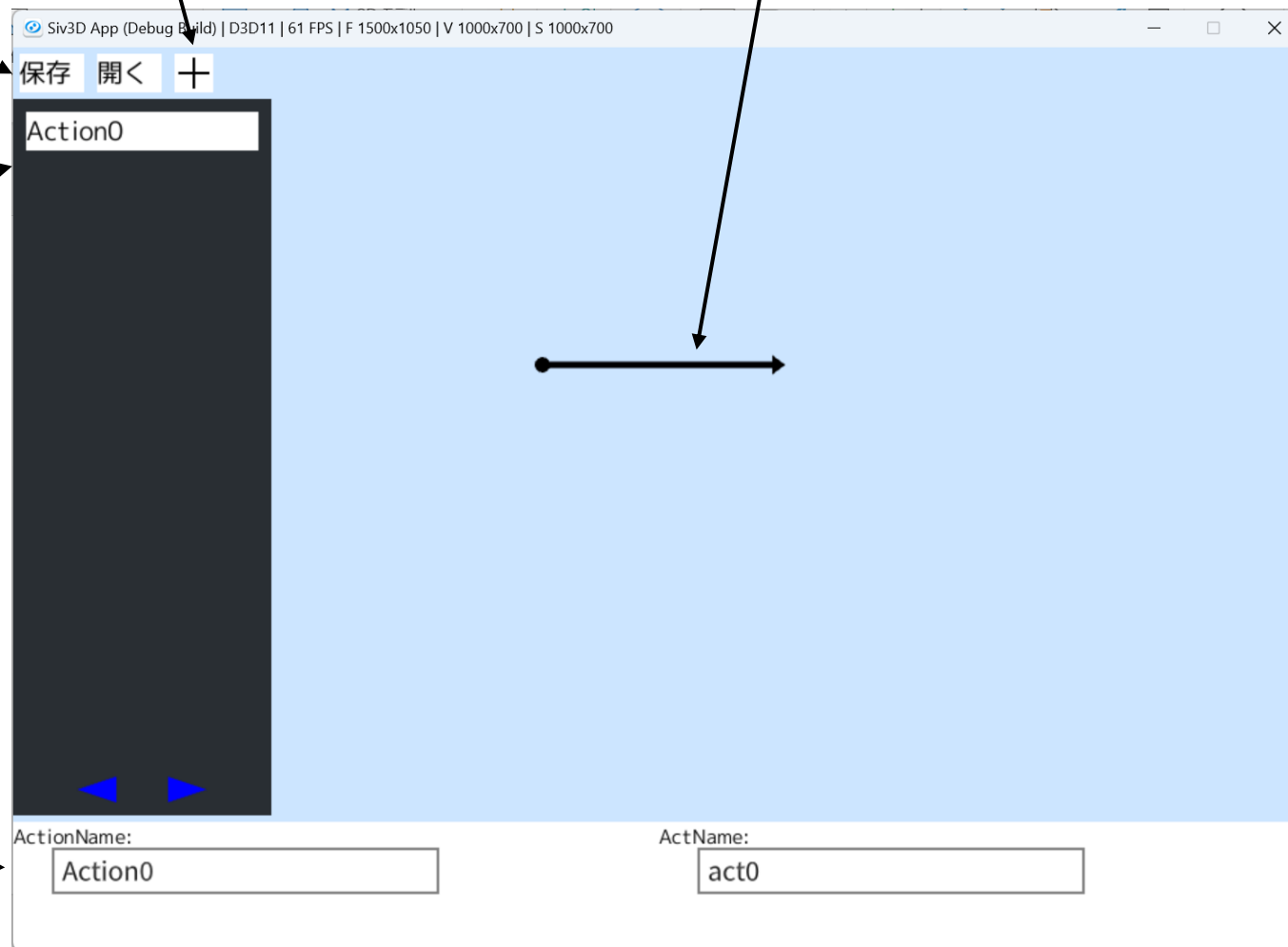
保存ボタン: 押すと
ActionJSONを作成する
開くボタン: 保存した
ActionJSONを開く

+ボタン: アクションを
追加する

Act(矢印で表現): カーソルを合わせて、右ク
リックで消去、左クリックで選択できる。

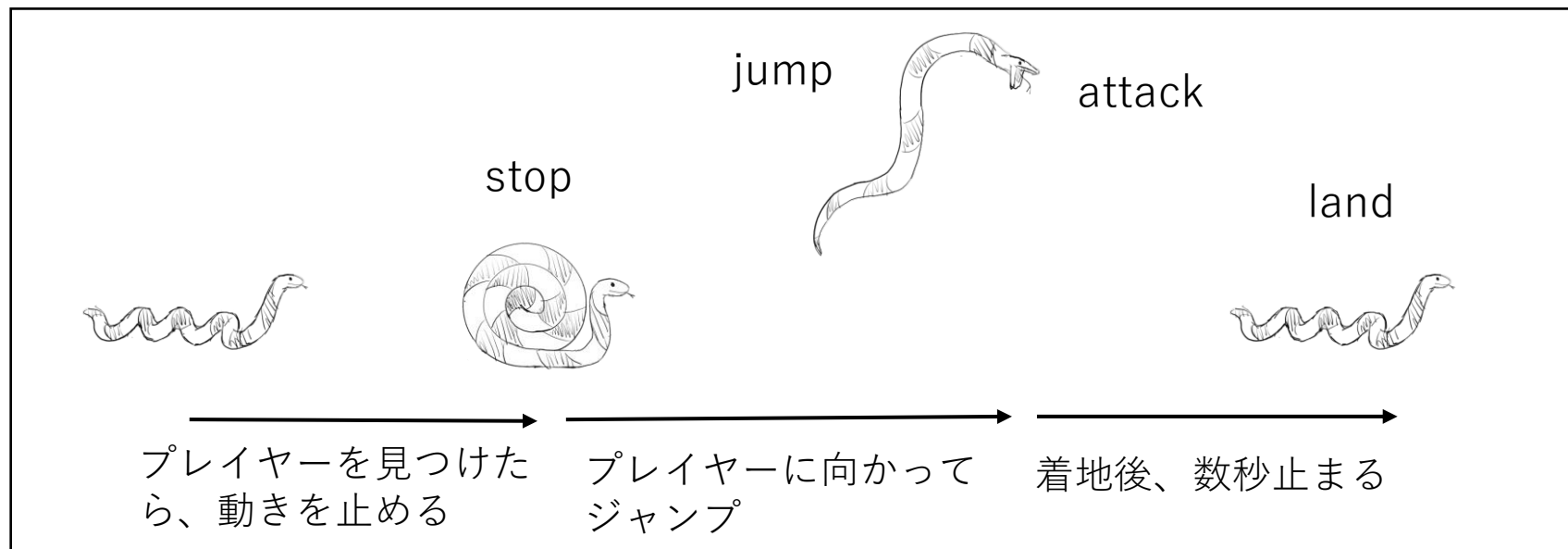
ActionWindow: 追加され
たアクションがここに
並ぶ。
アクションの名前が書
かれた四角形にカーソ
ルを合わせて、右ク
リックで消去、左ク
リックで選択できる。

Action/Actテキスト
ボックス: 選択されてい
るアクションと、最後
に触れたAct(矢印)の名
前を変更できる

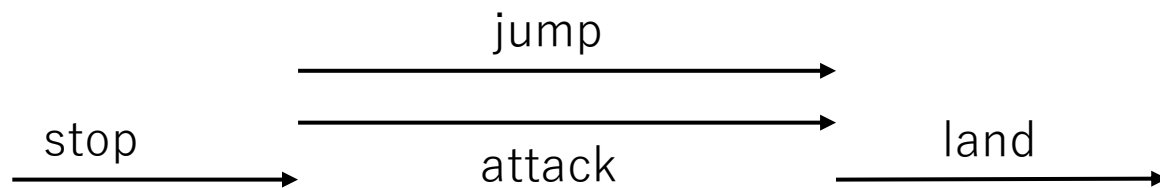


Actの設置

まず、作りたいアクションがどういうActの並びになっているのかを想像します。例えば



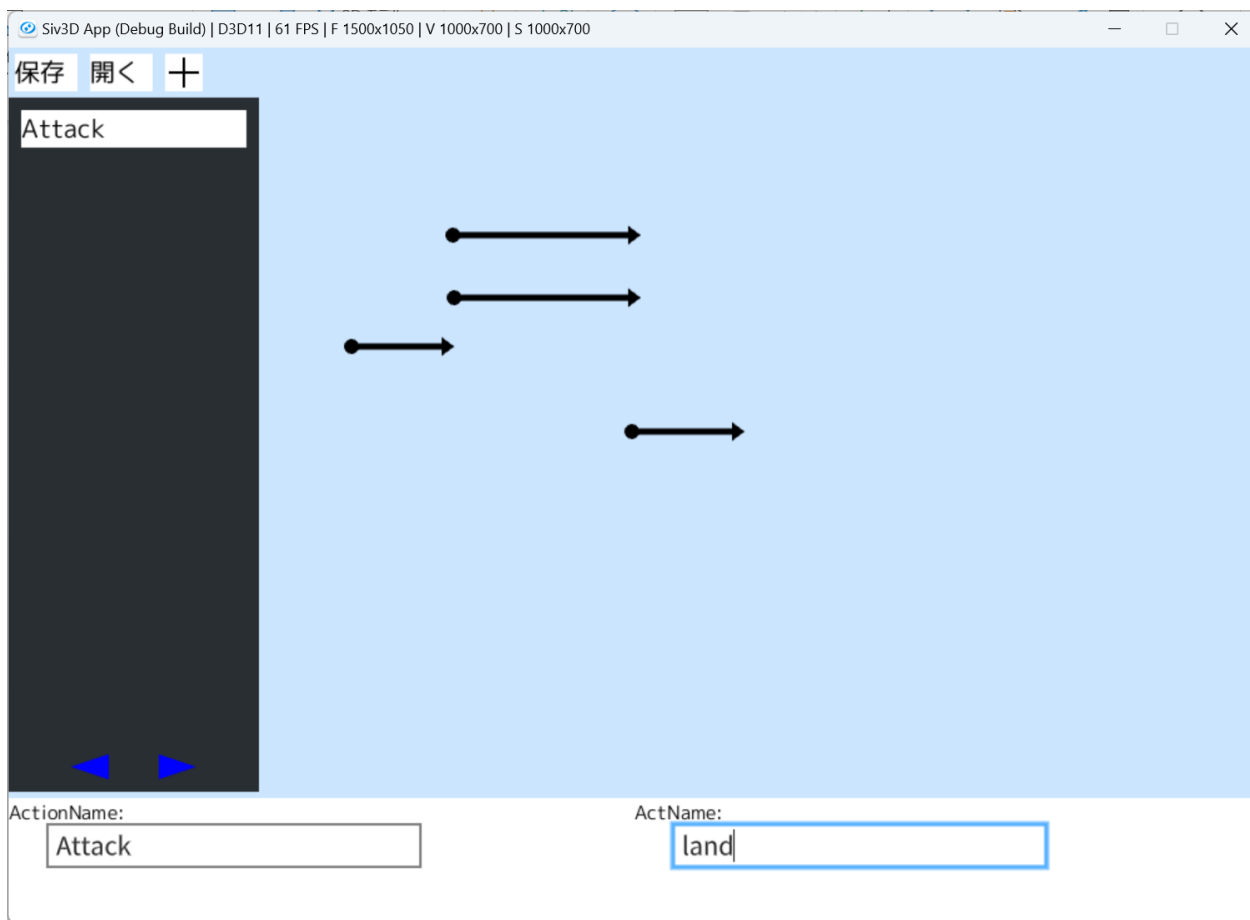
このアクションなら



こんな感じ。

そしたらこれをそのままActionGUIで書きましょう。

Actの設置



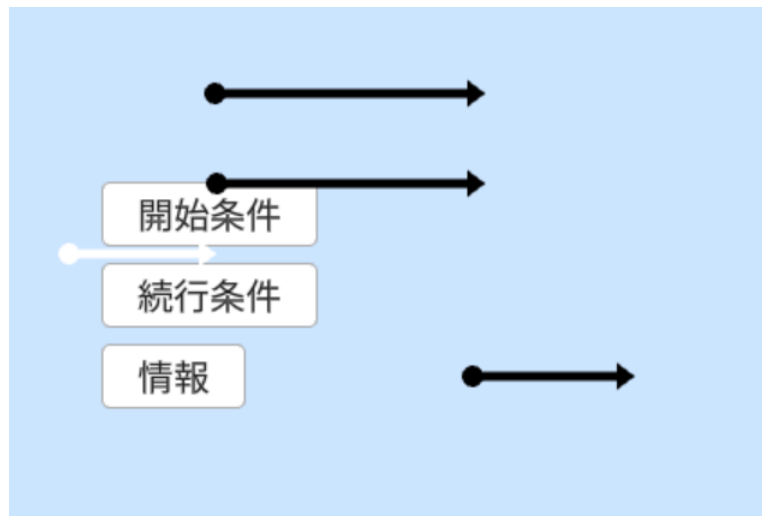
矢印の位置や長さは気にしなくて大丈夫です。

矢印の設置は、1回目に左クリックした場所が矢印の始点になり、次に左クリックした場所が矢印の終点になります。

また、Act(矢印)の名前は同じAction内で被らないようにしてください。

次に、それぞれのActに条件を設定する方法を説明します。

開始条件、続行条件の設定



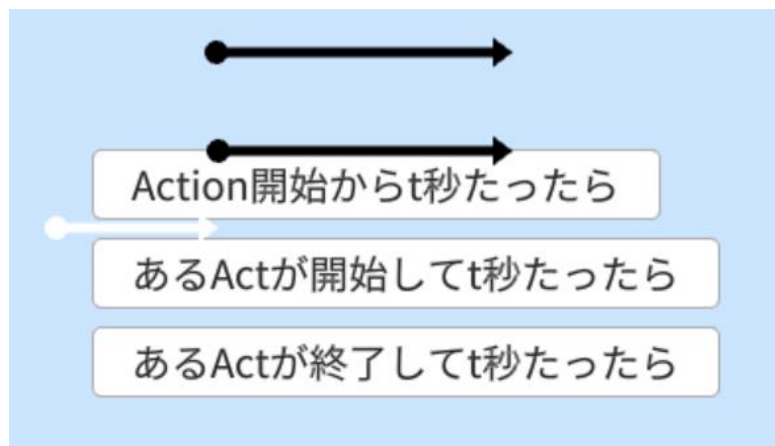
矢印にカーソルを合わせると矢印が白くなります。

その状態で左クリックすると、左の図のように三つボタンが出てきます。

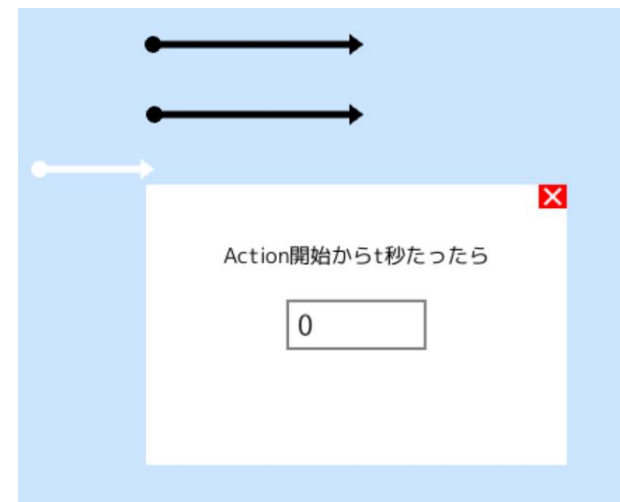
「開始条件」を押せば開始条件の設定に、「続行条件」を押せば続行条件の設定に行きます。

「情報」については次のページで説明します。

「開始条件」を押すと↓



左の図のボタンをどれか押すと、右の図のように時間入力ウィンドウが現れます。



条件の表示、削除

開始条件や続行条件で他Actとの繋がりがある場合
緑色の線でその繋がりが表示されます。

さらに細かい他Actとの関係を見たい場合はActを
選択して「情報」ボタンを押しましょう。

すると画面右上に選択したアクトの開始条件と続
行条件が表示されます。

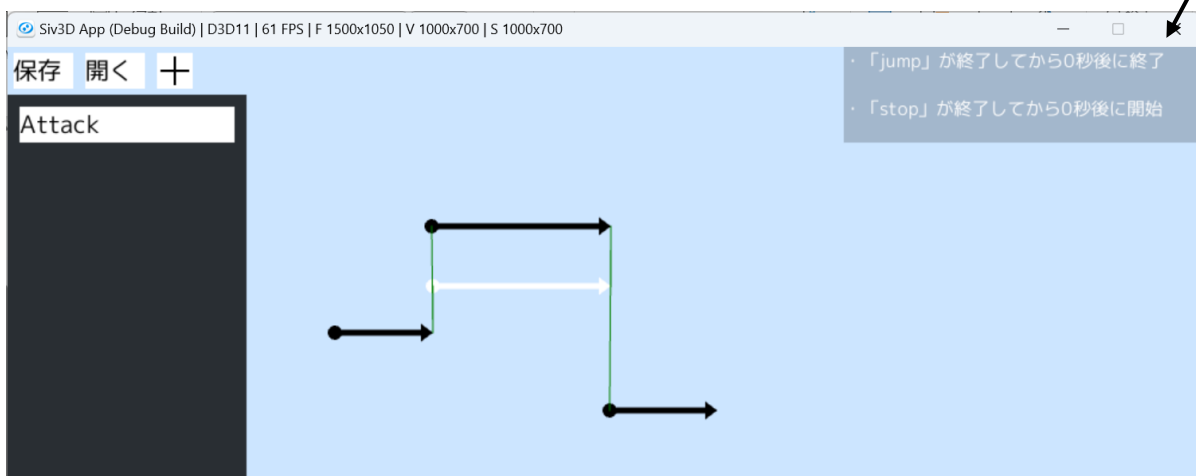
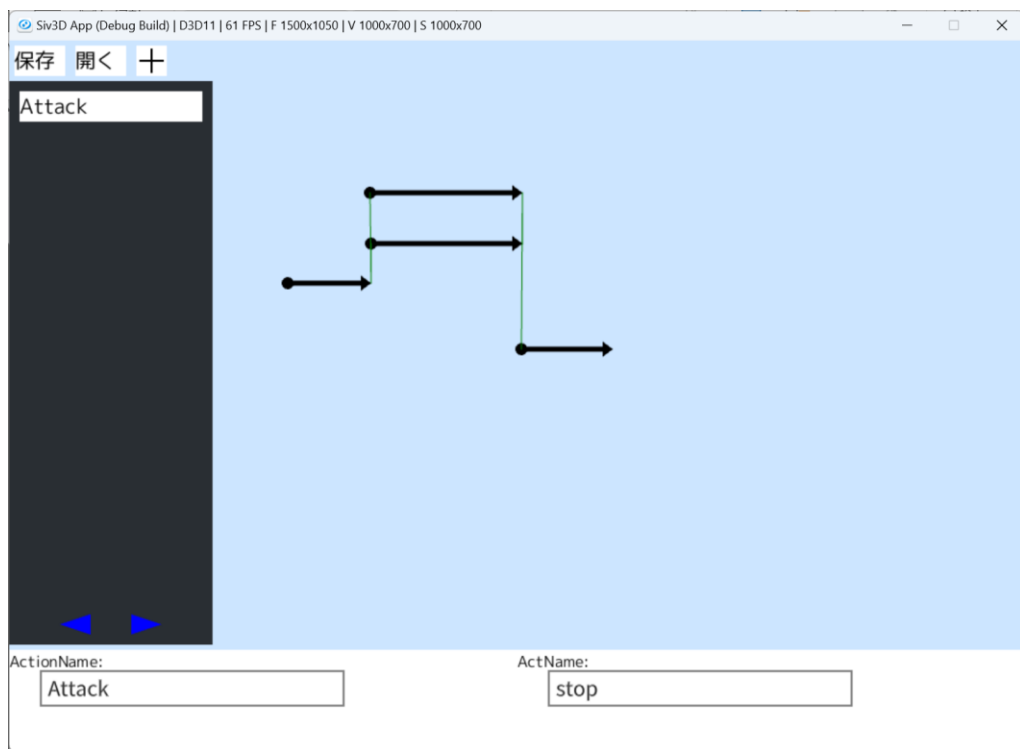
表示されている条件にカーソルを合わせて右クリッ
クすると、その条件が削除できます。

また、1つのActに開始条件や続行条件を複数つける
こともできます。

複数付けた場合、それらの条件は「または」の関係
です。

例えば

「アクションが開始してから4秒後に開始」または
「act1が終了してから1秒後に開始」という条件に
なります。



Actionが作り終わったら保存

- 保存ボタンを押すとダイアログが表示されます。
- 保存先はなるべくCharactersフォルダーのActionJSONフォルダーにしましょう。
- 作成されたJSONファイルは再度ActionGUIで開くことができます。